

平面図



建具記号の基準増減の数値と、建具属性の取付高が合わないときの対処方法を教えてください。



【ZERO Ver.5 以前の場合】

基準増減の基準を確認し、「物件初期設定：建具－枠見付」の「寸法区分」を入力済みの建具の「寸法区分」と合わせます。その後、建具の属性変更ダイアログの「初期値取込」を実行します。

【ZERO Ver.6 の場合】

「物件初期設定：建具－記号寸法」の「基準増減を取付高で表記」を ON にします。

【ZERO Ver.5 以前の場合】

1

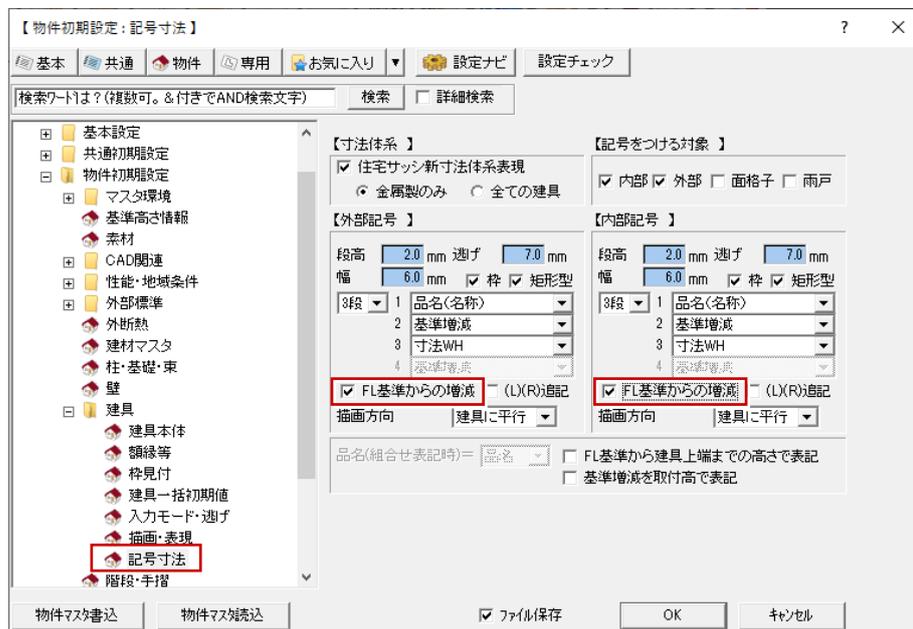
「設定」をクリックします。



2

「物件初期設定：建具－記号寸法」の「FL 基準からの増減」の設定を確認します。

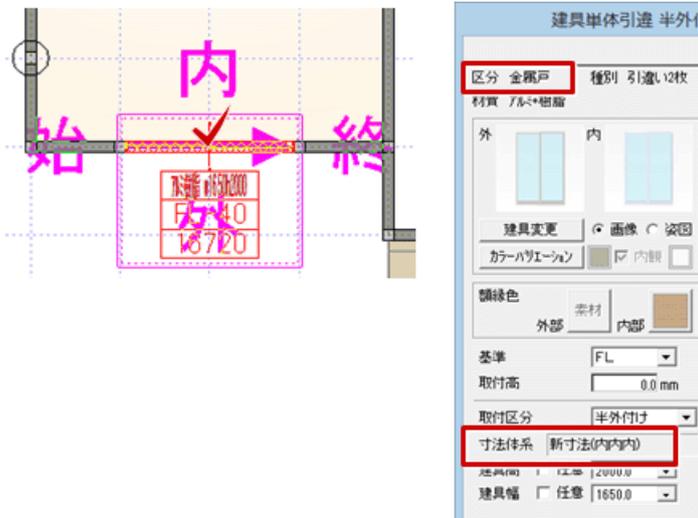
※ 基準には、FL 基準からの増減表示と窓高基準からの増減表示があり、「FL 基準からの増減」が ON の場合は FL 基準、OFF の場合は窓高基準で増減を表示します。



3 「属性変更」を選びます。



4 建具をクリックして、建具の属性変更ダイアログの「区分」と「寸法体系」を確認します。 ここでは、「区分」は「金属戸」、「寸法体系」は「新寸法（内内内）」の建具を入力しています。



5 「設定」をクリックします。



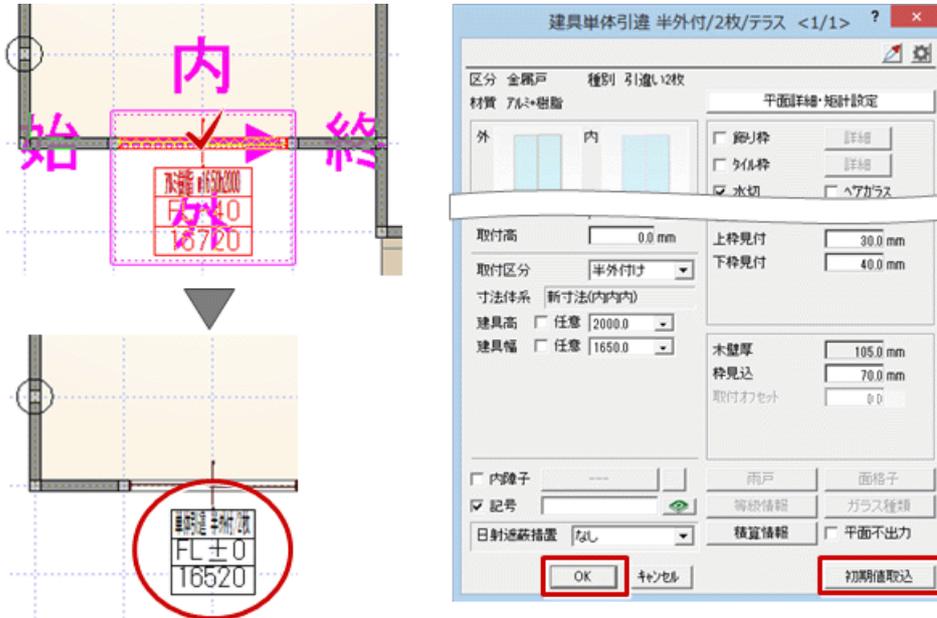
6 「物件初期設定：建具－枠見付」の「金属製 戸」の「寸法区分」を「内」「内」「内」に変更して、「OK」をクリックします。 ※ 建具の属性変更ダイアログで確認した寸法体系に合わせます。



7 「属性変更」をクリックします。



8 建具を選び、建具の属性変更ダイアログの「初期値取込」をクリックして、「OK」をクリックします。
※「初期値取込」をクリックすると、「物件初期設定：建具－枠見付」の変更が反映されます。



【ZERO Ver.6 の場合】

1 「設定」をクリックします。



2 「物件初期設定：建具－記号寸法」の「基準増減を取付高で表記」を ON にして、「OK」をクリックします。

